

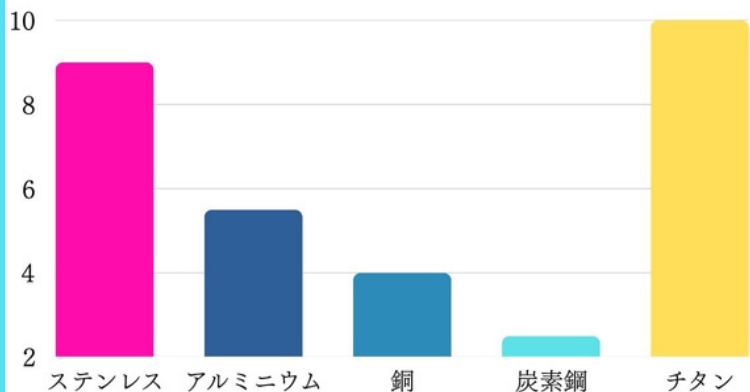
素材で差がつく！ ステンレスという選択肢

環境意識が高まる中、リサイクル性に優れたステンレスが注目を集めています。
加えて、衛生面でも清潔さを保ちやすい素材として、多くの現場で採用されています。
ステンレスの機能を5つのポイントで解説！

1.優れた耐食性

錆びにくく、塩害・酸性雨・薬品にも強い！長期間の使用でも外観と性能を維持

各種金属の耐食性比較（相対評価 1～10）



引用元/参考資料:主な引用・参考元
日本金属学会 編『金属材料の基礎と応用』
JIS ハンドブック『腐食および防食』（日本規格協会）
ASM Handbook Vol.13A 'Corrosion: Fundamentals, Testing, and Protection'
住友金属工業（現・日本製鉄）技術資料・カタログ
日本軽金属協会「アルミニウムの耐食性」

※この評価は、一般的な大気・水環境下での耐食傾向を示しており、海水・酸性環境・高温高圧などの条件では評価が異なる場合があります。

2.強い強度と耐久性

強度が高く、薄くても十分な耐久性
摩耗・衝撃に強く、構造物としても信頼性が高い

3.メンテナンス性

表面が滑らかで汚れがつきにくく、サビにくい
ため、衛生管理が求められる現場でも清潔な状態を保ちやすい

4.デザイン性・加工性

金属光沢が美しく、高級感を演出
溶接・切断・研磨など加工が容易で、用途が広い

5.SDGS/サステナビリティ

100%リサイクル可能な素材
環境に優しい持続可能な材料として評価

ステンレスと他素材との比較：ステンレスの優位性の概略的な表

項 目	ステンレス鋼	一般鋼材（炭素鋼）	アルミニウム	プラスチック
耐食性	◎ 非常に高い	△ 低い（錆びやすい）	○ 良好（条件付き）	○ 程度による
強度	◎ 高い	◎ 高い	△ やや劣る	× 低い
耐熱性	◎ 非常に高い	○ 普通	△ 低め	× 非常に低い
メンテナンス性	◎ 低頻度で済む	△ 錆びの処理が必要	○ 表面処理必要な場合も	○ 材質次第
衛生性	◎ 食品や医療に適す	△ 錆びが問題	○ 滑らか	△ 雑菌繁殖しやすい場合あり
コスト	△ やや高め	◎ 安価	○ 中程度	◎ 安価
加工性	○ 普通	◎ 高い	◎ 高い	◎ 非常に高い

ORORU処理®で
ステンレスの性能を向上

元々優れた素材であるステンレス。その魅力を最大限に引き出し、
さらなる機能向上を実現するのが弊社の表面処理「ORORU処理®」です。



ORORU inc

〒689-1121

鳥取県鳥取市南栄町1番地

TEL 0857-51-0608

MAIL info@ororu-inc.co.jp